

# フィリピンの医療制度

# 目次

---

- 01 フィリピンについて
- 02 医療提供体制
- 03 公的保険制度①
- 04 公的保険制度②
- 05 病院での支払い方法
- 06 食事習慣について
- 07 mediPhoneについて



# フィリピンについて

## 基本情報

面積：約298,170平方キロメートル（日本の約8割）

人口：約1億1,708万7,000人

宗教：SEAN唯一のキリスト教国。国民の83%がカトリック、その他のキリスト教が10%。イスラム教は5%（ミンダナオではイスラム教徒が人口の2割以上）

言語：フィリピノ語、公用語はフィリピノ語（タガログ語を標準化した言語）及び英語。180以上の言語がある。

平均寿命：男性67.4歳、女性73.6歳（2019年世界保健機関）



# 医療提供体制

## 医療機関数

2015年時点で1,222※の医療機関が存在し、うち4割が公的医療機関、6割が民間医療機関となっています。

※ 総合病院、専門病院の合計数

### 1,222※の医療機関（2015時点）

民間医療機関を利用できるのは、人口の30%程度と推定される

#### 保健省管轄医療機関

(DOH Hospitals)

70か所

全国の主要都市に存在

主に貧困層を対象

#### 公立医療機関（州政府が管理）

452か所

主に貧困層を対象

#### 民間医療機関

770か所

サービスの量だけ対価を支払える

比較的裕福な患者をターゲット

# 公的保険制度①

フィリピン健康保険公社により全国規模の公的医療保険（Philhealth：フィルヘルス）が運営されており、フィリピン政府はすべての国民をフィルヘルスの被保険者とすることを目指しています。

## フィルヘルス（Philhealth）の概要①

根拠法	共和国法第7875号（National Health Insurance Act of 1995, Republic Act No.7875）
運営主体	フィリピン健康保険公社（Philippine Health Insurance Corporation：PHIC）
被保険者資格	全国民
給付対象	本人及びその被扶養者（配偶者、就業しておらず未婚の21歳未満の子ども、保険未加入の60歳以上の親）
給付の種類	<ul style="list-style-type: none"><li>・入院給付【フィルヘルス給付の中心】（包括払い：ケースレート、出来高払い）</li><li>・高額療養費制度</li><li>・外来給付</li></ul>
本人負担割合等	<ul style="list-style-type: none"><li>・包括払いが規定されている疾患の入院給付は、規定額を超えた部分に関して自己負担となる。</li><li>・包括払いの対象とならない場合は、各医療行為毎の規定額を超えた部分に関して自己負担となる。</li></ul>

## 公的保険制度②

フィリピン健康保険公社により全国規模の公的医療保険（Philhealth：フィルヘルス）が運営されており、フィリピン政府はすべての国民をフィルヘルスの被保険者とすることを目指しています。

### フィルヘルス(Philhealth)の概要②

財源	保険料：収入の2.75%（労使折半） 政府負担：先住民族の保険料は政府負担、低所得者の保険料は地方自治体等が負担している
実績	加入者数／率：1億46万人（うち被保険者5,380万人、被扶養者5,067万人）／カバー率98%（2018年） 支払総額：1,210億ペソ（2018年）
公的医療保険対象機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公的医療機関</li> <li>・ 民間医療機関（フィルヘルスの指定医療機関のみ）</li> </ul>

# 病院での支払い方法

## 窓口で先払い

フィリピンの医療機関（特に私立病院）では、支払い能力の証明として、あるいは治療費の担保として、入院時にデポジット（保証金）や前払いを要求する慣行が一般的です。



### Point ①

**基本的には前払い制**

※緊急時など除く



### Point ②

**決済方法は現金以外にも  
クレジットカード（Visa, Mastercardなど）  
電子ウォレット（\*GCash, Mayaなど）がある**

※病院の規模やエリアによる

\*フィリピン国内で急速に普及しているQRコード決済

# 食事習慣について

 フィリピン人の9割強はキリスト教徒である。5%ほどのムスリム（イスラム教徒）\*を除き、基本的に宗教による食事の制約はない。 \*フィリピンのイスラム教徒はミンダナオ島とスールー諸島に多い。ミンダナオ島ではイスラム教徒が人口の割強を占める。

 鶏や豚などの肉類や、味付けが濃いものを好む。野菜はあまり食べない。分量が多い食事を好む。

 食事をする際、必ずご飯とおかずを一緒に食べる。

 フィリピン人はフォークとスプーンで食事をする習慣がある。フィリピンのスプーンは日本のものよりも薄く、肉や魚を切る時にも使われる。食事の際にフォークとスプーンを求められることもあるので、予め用意しておくのが望ましい。



# mediPhoneについて

mediPhoneは医療制度・文化の違いを理解した通訳者が通訳します

## 遠隔医療通訳

専門の通訳者による通訳が

**32言語・24時間**  
利用可能



## 機械翻訳

医療現場に特化したAI翻訳が

**最大107言語・24時間**  
利用可能

- ☑ 国内最大級の登録医療通訳者数で最大 32言語に対応
- ☑ 安心の医療特化体制で応答率 99%・IC/ムンテラも即応
- ☑ 既存の電話回線+アプリ活用で院内のどこからでも利用可能